
編集後記

今回、日本透析医会研修セミナー「透析医療における Current Topics 2017（東京開催）」での講演を特集しました。特集では高齢透析患者に関して、認知機能障害、栄養と運動、高齢患者とのコミュニケーション、高齢患者に適した透析療法、ADLとQOLについてエキスパートに関する講演内容を論文化していただきました。ADLとQOLについては大平整爾先生にご講演いただきましたが、その大平整爾先生の追悼文を掲載することは会誌編集委員会の一員として大変辛いです。謹んでご冥福をお祈りいたします。

そのほかの掲載論文は医療制度・医療経済4編、医療安全対策2編、実態調査1編、臨床と研究5編、公募研究助成報告書5編、支部での特別講演5編です。改正個人情報保護法の臨床研究への影響や「透析施設における標準的な透析操作と感染予防に関するガイドライン」改定に伴う感染症対策の実態調査、サルコペニアなど最近気になる話題も盛りだくさんです。

エッセイでは透析医のひとりごと4編と神田秘帖が掲載されていますが、楽しみにされている会員も多いのではないかと思います。

平成30年に診療報酬改定を控え、予想される診療報酬削減が透析医療に与える悪影響が心配されますが、この点については土谷先生が巻頭言で概説されています。平成29年も残りわずかですが、皆様健康にご留意いただき、来るべき激動の平成30年に備えていただきたいと思います。

会誌編集委員 篠田俊雄